

ロック意味論の検討1

—見通し

ロック意味論の検討2

—アーキタイプが一般名詞の指示対象であることの必然性

ロック意味論の検討3

—アーキタイプの性質と「すべての *Zahab* は硬い」の
真理の必然性

ロック意味論の検討4

—「すべての *Zahab* は硬い」は「言語規約」と「アーキタイプの性質についての経験的知識」によって、必然的に真となる

ロック意味論の検討5

—ロック意味論の直感的なおかしさ

ロック意味論の検討6

—Macro-properties of AT as meaning fixer or decider
(1):

ロック意味論の検討7

- Macro-properties of AT as meaning fixer or decider
- (2): ATの性質は語の意味の「候補」を決定する

ロック意味論の検討8

—Macro-properties of AT as meaning fixer or decider
(3): ATの選定による話者間の「意味の枠」の同一性の保証

ロックの意味論の検討⁹

—まとめ(1):ロック意味論の二本の柱:語の意味
=抽象観念／アーキタイプ論

ロックの意味論の検討10

—まとめ(2):ロック＝語の意味の語用論的理解
／アリストテレス＝意味实在論

ロックの意味論の検討11

—まとめ(3):ロック＝意味の私有化／アリストテレス＝意味の公共性

ロックの意味論の検討12

—まとめ(4): ロック＝意味の人為さ・可変性・非必然性／アリストテレス＝意味の自然さ・不変性・必然性

ロックの意味論の検討13

—まとめ(5):ロック的意味のクラス内的網羅性・クラス外的排他性

ロックの意味論の検討14

—まとめ(6):意味の枠の固定者としてのATのマ
クロ性質

ロックの意味論の検討15

—まとめ(7):意味の枠＝分岐階層構造を支え固定する装置

ロックとアリストテレスのエッセンス (総括)1

—ロックによるアリストテレス的本質のノミナルエッセンス／リアルエッセンスへの分割

LとAのエッセンス(総括)2

—ロックに対する批判:意味固定者としてのノミナル
エッセンスの不要性、ミクロな物理構造としてのリアル
エッセンスの多元性

LとAのエッセンス(総括)3

—エッセンスの脱事実化・規範化
